

添付2：スキル・マトリックス図

		当社における 地位	経営・コーポレート					戦略・事業推進					
			企業経営	事業経営	財務・ 会計	法務 コンプライ アンス	人事労務	営業	システム 開発	プロジェ クトマネ ジメント	事業開発	M&A	海外事業
取締役	佐藤 邦光	代表取締役社長	○	○					○	○	○	○	○
	立野岡健一	取締役 専務執行役員 海外事業推進室兼 Strategy R&D本部担 当兼セキュリティシ ステム本部担当兼品 質保証部担当		○				○	○	○	○		○
	後藤 泰佐	取締役 常務執行役員 経営企画室担当兼情 報システム部担当		○			○		○	○			
	佐古 都江	取締役執行役員 第一システム本部担 当兼第二システム 本部担当		○					○	○			
	渡部 晃	取締役				○							
	三木 健一	取締役	○	○			○		○	○	○		○
監査役	松田 剛	常勤監査役		○					○	○	○		
	別府 直之	監査役	○				○						
	佐藤 宏	監査役	○	○				○					
	竹林 昇	監査役	○	○					○	○	○		
	堀江 正之	監査役			○								

		当社における 地位	独立役員	特別委員 会	指名・報 酬委員会	リスク管 理委員会	内部統制 委員会	サステナ ビリティ 委員会	年齢	性別 (男/女)
取締役	佐藤 邦光	代表取締役社長			○	◎	◎	◎	62	男
	立野岡健一	取締役 専務執行役員 海外事業推進室兼 Strategy R&D本部担 当兼セキュリティシ ステム本部担当兼品 質保証部担当				○	○	○	59	男
	後藤 泰佐	取締役 常務執行役員 経営企画室担当兼情 報システム部担当				○	○	○	48	男
	佐古 都江	取締役執行役員 第一システム本部担 当兼第二システム 本部担当				○	○	○	58	女
	渡部 晃	社外取締役	●	◎	○				69	男
	三木 健一	社外取締役	●	○	◎				67	男
監査役	松田 剛	常勤監査役							57	男
	別府 直之	監査役							55	男
	佐藤 宏	社外監査役	●	○					71	男
	竹林 昇	社外監査役	●						64	男
	堀江 正之	社外監査役	●						64	男

◎は委員長

マトリックス上の各スキル項目について、主な判定基準は以下のとおりです。

企業経営

代表取締役等の企業の代表権者として、企業経営に携わっていた経験。

企業の経営全般についての知識、経験及びスキルの有無を判定の要素として検討した結果、代表取締役としての経験の有無を判定基準とした。

事業経営

取締役、執行役員として事業を管掌し、事業経営に携わっていた経験。

財務・会計

公認会計士、税理士等会計に関する資格を所有している、又は経理財務部門において財務会計（制度会計、管理会計）に関する実務の経験。財務会計に関する知識、スキルの有無の判定として、公認会計士、税理士、証券アナリスト、商業簿記1級等、財務会計とコーポレートファイナンス、企業評価に関連する資格保有を判定基準のひとつとした。また、経理、財務部門の管理者としてよりも担当者としての実務経験に限定して判定した。

法務コンプライアンス

弁護士、司法書士等の資格を有している、または法務に関する実務経験。

監査やコンプライアンスに関する実務業務の経験。

人事労務

社会保険労務士の資格を所有している、または人事労務部門において社員の適正配置、人材育成、ダイバーシティ、働き方等、人事労務管理に関する実務経験。

社会保険労務士、安全衛生管理士、キャリアコンサルタント等の労務に関連する資格を判定基準のひとつとした。

営業

具体的な数値目標を管理し、外交活動、顧客との商談、交渉、クロージング等、営業全般に関する実務について十分な経験。営業部門での実務経験。

システム開発

プログラマ、開発技術者として、システム開発業務に従事した経験。受託開発業務に技術者として従事し、多くの成果物を生産した実務経験。

当社事業の特長から重要な要素としてこの項目を選定した。システム開発部門での相当期間の実務経験をスキル判定の基準とした。

プロジェクトマネジメント

受託開発業務、システム開発プロジェクトの指揮を執り、開発技術者チームのマネジメントを行っていた経験。

システム開発部門等における管理責任者としての経験などの実務経験をスキル判定の基準とした。

事業開発

新規事業開発等の事業構造改革の施策に携わっていた経験。

新規事業開発や業務提携、出資、リストラクチャリング等の業務を担当した実務経験や、新規事業等を推進する事業会社等での実務経験をスキル判定の基準とした。

M&A

企業、事業の買収合併、業務提携、資本提携に関する業務に携わっていた経験。

企業、事業の合併廃業、買収、出資、業務提携、資本提携に関する実務経験の有無や業務に携わっていたかどうかを判定基準とした。

海外事業

海外での勤務経験、海外事業の推進、撤退、統廃合等、海外展開に関する部門や事業の実務経験。

海外在住企業の勤務経験、事業の海外展開に関する部門や事業での実務経験をスキル判定の基準とした。海外子会社等の役員の経歴についても対象とした。